



議会だより

とっえい

もくじ

3月定例会概要報告..... P2-7

一般質問ダイジェスト..... P8-11

議会用語あれこれ／

6月定例会開催日程(予定)／編集後記..... P12

そんざう なな たき 村行の七滝

振草古戸地区、国道151号登ってすぐ。
この上流にいくつかの滝がある。
昔、村人がこの滝に打たれて浄身して
祈願祈禱をしたことから村行と呼ばれ
ている。幾度にも分かれた滝は景勝の
地である。

令和3年第1回議会定例会開催

3月8日から17日までの日程で開催した
議論の概要をお知らせします。

委員会報告

予算特別委員会

令和3年度一般会計予算

問 ふるさと寄附金の見直しを伺う。

答 令和3年度は寄附額750万円を見込み、国が定める返礼率30%に送料を加えた返礼費253万円を計上した。令和元年度は745万円、2年度は600万円程度を見込む。コロナの影響もあり減少傾向だ。引き続き、返礼品開発やパンフレットの更新などPRに力を入れる。

問 小林集会所建設補助金1千933万円。

答 2月の個別施設計画(案)に「当面は現状維持」と記載したのはなぜか。
令和元年度から地区要望があり協議して

きた。申請中の自治総合センターの助成金は7月以降の決定であり、確定したものではないため現状維持とした。

建て替え後は地区所有の集会所となり、町の公共施設ではないので計画に掲載しない。

問 令和2年度、車のペダル踏み間違い急発進等の装置に80万円の予算がついた。実績を伺う。

答 今年度実績は2件。来年度は10台分を予定する。

問 あいち森と緑づくり税と国の森林環境譲

答 与税の今後の見直しを伺う。
毎月、県林業振興課と森林組合と調整会を実施。倒木被害を抑えるため、森と緑づくり事業

では、特に公道・集落沿いの間伐を進める計画だ。経費が割高な奥地の間伐も進めたい。森林環境譲与税は3年度に森林資源管理システム等を導入して状況を把握し、森林所有者の意向調査を行い整備につなげたい。

問 中山間地域直接支払交付金は不利益な中山間地域での農業振興のための交付金だ。交付対象地区と活用計画を伺う。

答 中山間地域などで、集落単位に農用地を維持管理する取り決めに締結し、農業生産活動等を行う場合に、面積に応じて一定額を交付する。対象農地は急傾斜地に田畑がある集落や小区画の田畑、高齢化率の高い集落などで、大下田58万円、桑原36万円、上古戸34万円を交付した。

問 稚鮎放流の補助金は例年並みだ。今年度は県の補助金も入るが予算通り放流するか。

答 (当初予算とは別に)
3月末までに県の補助金による稚鮎放流を行う予定である。

問 防災用タブレット端末の賃借料110万円。リース契約の概要を伺う。

答 レノボ製タブレット端末で、ドコモのSIM回線を利用したSアラート専用の設定となる。契約年数5年、60台で総額554万円。

問 防災マップの作成委託料838万円の方

答 防災行政無線の整備、県の土砂災害危険区域の指定完了を受け、新たに作成を計画。各世帯に冊子を配布予定。災害対策本部と自主防災会での使用を想定し大版マップも作成予定。防災士と自主防災会の意見を取り入れ、詳細は来年度検討する。

問 水中運動教室委託料277万円。昨年の議会では「廃止も検討」と言われた。継続を決めた理

由を伺う。

答 インストラクター後継問題や参加者の高齢化など課題は多いが、町の要介護者に多い筋肉や骨の疾患を抱えている方も負担なくトレーニングできるので、今後も必要な教室だと決めた。

問 地域包括支援センター運営委託料2千81万円、前年度1千136万円から倍増した理由を伺う。

答 広域連合の配食分を除く支援センター運営費は1千940万円。前年度1千10万円から大幅増の理由は、相談業務の職員2名を1名増員する。現職の給与増やガソリン代など増員の付随費用もあり、増額分が1名の給料ではない。

問 公有財産購入費土地購入費9千500万円とは何か伺う。

答 新医療センターの整備予定地は、土地開発基金で管理している。一般会計で基金から買い上げるための経費である。

問 実施設計の途中で「基本設計の中でおさめる」といって保育園は1億円追加になった。今の手順では、医療センター建設事業費も保育園の二の舞のやり方だ。

答 手順は間違っていない。

問 コロナ禍で、患者・子どもを同一建物に収容する計画は見直すべきだ。保健福祉センター建設の財源・場所を、下川診療所の活用も含め、考え直す時期がきている。経営赤字は、第三者の経営診断を受け、経営改善しながら次の医療施設を考えるべきではないか。

答 (同一建物にする計画は)マンパワー不足の中で連携をとるために必要だ。下川診療所の状況も悪く、改修しての運営は大変になる。医療センター職員一同、医師も含め全員がかかわってつくり上げており、ご理解いただきたい。税収が3億円を切り、ほとんど病院の繰出金で終わる状況だ。解決しない限り、大変な町政運営になる。

令和3年度国保会計予算

問 国民健康保険料は前年度比406万円、6%の増額予算。新型コロナで町民生活が苦しい時にさらなる負担増だ。せめて据え置きできないか。

答 6月頃の本算定で保険料が増えるようであれば、前年度繰越金や基金を充当して急激な上昇にならないよう工夫したい。

総務経済委員会

町長等給与の減額条例

問 町長、副町長、教育長3役の給与を1年間減額延長した場合の月額、年額等、影響額はいくらか。

答 月額は、町長60万5千円、副町長51万8千円、教育長45万6千円で、年額は町長1千199万円、副町長873万円、教育長769万円である。(閉会後に町長の給与年額について訂正の申出あり1千19万円)

問 歴代の町長も減額を行っているが、減額の理由は。

答 歴代の町長は選挙公約によるもの。今回は、人事問題の改善、ストレス軽減等の委託業務に充てるもの。

問 退職手当も減額されるのか。

答 算出基礎の月額を減額すれば退職手当も減額される。

問 報酬総額178万円の減額は、前年同様、組織分析や職員の資質向上研修事業等に令和3年度も充てるのか。

答 来年度も研修等この取り組みを進めていくため、あと1年間3役の減額を充てていきたい。

令和2年度一般会計補正予算

問 直接請求に関する補正で、署名簿審査期間20日、縦覧期間7日間、延長期間13日間、異議申し立て決定の7日間の計47日間に要した時間は。

答 選挙管理委員会では4名で報酬は日額である。対象日数は16日間である。

ある。事務局職員は3名。時間外手当対象の日数は32日間、175時間が対象である。

問 農業振興費の次世代人材投資資金給付金が150万円減額だが、対象者がいなかったのか。

答 現在の対象者は1名であり、一定の要件を満たす50歳未満の新規就農者に、150万円を5年間交付するものだが、5年目の最終年に前年度所得が基準を上回ったための減額である。

問 就農人口を確保するための町の課題は。

答 1点目は、遊休農地が点在しており、農地の集積が難しく生産性が上がらない。遊休農地の情報を把握し農地管理の意向調査を行っていく。2点目は、有害鳥獣の被害が深刻で電気柵の支援など、被害防止策に取り組むなど、関係機関と連携して検討していく。

問 移動販売の補助金94万円が減額されている理由は。

答 販売売り上げが上がったため事業収入が増え、経費の差が補助金のためである。

問 プレミアム商品券委託料1千128万円の減であり、大きな効果はないので、事業者への直接支援・給付に切り替えるべきと思うが認識は。

答 経済対策の他に、消費者支援、定額給付金を町内で使っていたく目的でもあった。換金額は約3千600万円あり町内への経済効果がなかったわけではない。事業者への直接支援は、休業要請支援金、応援金、持続化給付金の上乗せ、売り上げが30〜50%、給付の対象にならなかった事業者へ減少対策金の応援支給も直接支援として行った。

問 商品券が使われる頻度の高い分野は何か。飲食業3割、自動車販売修理2割、その他の小売1割、商工会の報告では幅広く多くの店で利用されたと聞いている。

答 商品券が使われる頻度の高い分野は何か。飲食業3割、自動車販売修理2割、その他の小売1割、商工会の報告では幅広く多くの店で利用されたと聞いている。

問 とうえい温泉に持続化給付金904万円支払うとのことだが、経営状態は。

答 コロナ禍の影響で入浴者数は昨年比約6割減、食堂の収入は40%程度になってしまった。現預金は昨年度の約半分で、このままいくと経費の支払いができなくなり、町からの増資も必要となってくるのが現状である。

問 温泉に対する特例的な財政措置は。

答 温泉に対する特例的な財政措置は。総額4千258万円の納付金免除、固定費の支援905万円は従前の納付金を当てた。維持修繕の1千553万円は臨時交付金を充当した。

問 経営が苦しいのは温泉だけではなく。町内事業者の実態調査は。

答 温泉がなくなってしまうと、例えば食材、飲み物は町内で調達しており、近隣の飲食店にも影響を及ぼすため、継続するという判断をした。コロナ禍から約1年を経過し状況が変わってきており、今後検

討していく。

問 防災行政無線整備費703万円の減額だが、費用の総額は。

答 5億6千980万円である。

問 森づくり基金積立が2千695万円だが補正の理由は。

答 予定額の約2.1倍、森林環境譲与税が交付されるので増額分を基金積立する。基金総額は令和3年度予算を含め5千790万円になる。

問 その基金を具体的に何に使うのか。

答 将来、森林経営管理制度の仕組みができた後、手の付けられない森林に対し所有者の委任を受け森林を整備していく財源に充てるため。

令和2年度簡易水道会計補正予算

問 農免道路水道管移設工事補償金2千250万円の減額の理由は。

答 会計検査院の指摘により、県が工事費を

補償することは適当でない」と指摘があったための減額補正である。

問 簡易水道も下水道も公営企業会計化が求められていると思うが進捗状況は。

答 令和2年度は、基本計画の作成、施設設備の資産評価の調査、資料収集、令和3年度も引き続き行い、会計システムの構築、公営企業会計化後の組織体制の検討、条例改正等の検討を予定している。

文教福祉委員会

令和2年度一般会計補正予算

問 学校給食共同調理場は国庫支出金350万円増で、一般財源が減になっているが。

答 地方創生臨時交付金を財源にし、給食費の無償化をした財源更正である。

問 グリーンハウスの費用、使用料・手数料が減で、一般財源が800万円の増は客の減でよいのか。

答 その通り。コロナ禍の影響で宿泊や利用は中止、夏休みも短縮され団体利用のキャンセルが相次ぎ大幅な減収になり一般財源から補填する。

令和2年度医療センター会計補正予算

問 医師派遣の受託料決算見込みはいくらか。

答 1千455万円を見込んでいます。

問 国保会計からの繰入金2千700万円は昨年比較で増えているが。

答 昨年は診療所になり1〜3月分はなく、今年は丸1年になったため。

問 一概に3億円の赤字経営といわれるが、2億3千万円の繰入で3億円とは言えないと理解するが。

答 今回の見込みではその通り。

問 職員給与は266万円減、人件費が高いのではないかという指摘があるが、町の評価・認識は。

答 事務職の人数は多いとは思わない。人件費率は高いが、他所より高いとは思わない。正當だと思う。

問 他所より多くない、人数も多くないとの回答だが、同規模のどこと比較した回答か。

答 他と比べたわけではない。自分では適當だと判断している。

問 外来患者等少なければ少ないほうが、仕事は楽になる。同規模の診療所と比較し、経営診断を行うべき。経営についてしっかり検討いただきたい。

問 診療報酬・収入が減額になって、その他の収入が増になっている理由。

答 住民健診、予防接種運動検診などが増であるため。

問 入院収入が約1千万円減、薬品費が約1千万円の減だが、単純に患者が少なくなっているというところか。

答 その通り。

討論

防災行政無線設置条例(改正)

賛成6名
反対1名

反対討論

浅尾もと子 議員

防災用タブレット端末導入を議決する議案だ。しかし戸別受信機・タブレットをどの世帯に設置するかは「規則」で定めるとし、それも「未定稿」というのは重大な問題だ。災害から町民の命と財産・暮らしを守るためには、総務省が推奨する戸別受信機を全世帯に設置するべきだ。タブレット導入に町民の理解は得られない。

昨年9月議会、初日議決の議案「過疎地域自立促進計画の変更」の質疑で医療センターの名称問題が明らかになった。議会には、より慎重・丁寧な議論が求められる。戸別受信機の設置が一部残ることには大賛成だが、議案審議が不十分であり反対する。

町長等給与の減額条例

賛成6名
反対1名

反対討論

浅尾もと子 議員

村上町長ら3役の給与5%減額措置を1年延長する条例だ。質疑で、元町長が最大2割削減、前町長がさらに2割削減で約4割カットという大幅な給与削減を行っていたことがわかった。

今回の5%削減の理由について総務課長は「財政不足を補う」と答弁。質疑では「人事分析」「職員のストレス管理」と答弁し、はつきりしない。過去1年間、削減した給与で、どんな効果があったのかもわからない。

減額後の町長給与は月額60万5千円、年額1千198万円。日頃から「財源不足」を連呼する町長が年収1千200万円では、厳しい行財政改革に挑む意気込みは伝わらない。コロナ禍の町民の思いと痛みに釣り合わない。

賛成討論

伊藤 紋次 議員

町長等の給与の特例に関する条例の一部改正は、単年度の減額改正だが、財源は3役の報酬の自主返上であり、使途は組織の分析と職員の資質の向上を図る目的を持ち、東栄町の人事・財政状況等を考察・勘案した条例改正であり賛成する。

令和2年度一般会計補正予算

賛成6名
反対1名

反対討論

浅尾もと子 議員

全体で1億2千565万円の減額だ。おいでん家支援員委託料1千万円減額、医療センターへの繰出金7千930万円減額の一方、町は、議会前の議会全員協議会（非公開）で、とうえい温泉への特例的な財政支援を報告。しかし補正予算案からは、その全体像が読み取れない。質疑では、①納付金1千800万円の免除、②固定費904万の支出、③温泉の修繕費1千553万を国庫支出金に置き換え、総額4千258万円にのぼることがわかった。

財源には、町独自の持続化給付金やプレミアム商品券に計上された国の新型コロナウイルス交付金の残金が流用されたという解釈が成り立つ。町が、財政支援の内訳・総額を公文書で報告する義務はないと考えているとしたら大問題だ。このような「財源更正」は、行財政運営のモラル喪失だ。

賛成討論

伊藤 芳孝 議員

一般会計補正予算は、国からの交付金を活用し一般財源との組み替えも行い、予算を

効果的に活用しているので賛成する。

温泉の収益悪化は新型コロナウイルスの影響である。納付金の減免や固定費への補填、さらには修繕費を国からの交付金で支払うことは、温泉運営継続に必要である。

温泉は町民の健康づくりや介護予防の場であり、観光の拠点として経済効果も大きい。また大きな雇用を生み出している。お客様減少対策として、時間短縮や非常事態宣言中は平日の食堂を閉店したり努力もしている。

町内事業者への直接支援は、国からの支援や町からの休業協力金や持続化給付金などの支援がされた。今後の支援については町も検討中である。

令和3年度一般会計修正予算案

賛成3名
反対4名

反対討論

伊藤 紋次 議員

令和3年度一般会計予算の修正動議に反対する。東栄医療センターは、施設・設備の老朽化、医師等医療従事者の確保難、患者数の減等により管理・運営面で厳しい運営を強いられているのが現状である。運営に多額の公費を投入していることも事実である。機械の故障等による業務停止も

想定され、診療所だけでも、今建設しなければ、医療が受けられない地区になってしまいうる。懸念があるので反対する。

賛成討論

山本 典式 議員

私は修正案に記してある提出理由に加えて、原案の一般会計には、町民に密接した予算が多いため、全てを否決の対象にすると町政に混乱を招く恐れがあると判断し修正案に賛成とする。

令和3年度一般会計予算

賛成4名
反対3名

反対討論

浅尾もと子 議員

①新たな診療所の建設事業費について、副町長は「基本設計の金額の中で調整し、追加のないようにする」と答弁。しかし村上町長は「社会状況で大きく変わる」と答弁。どちらが正しいのか。「実施設計」後の出し直しを求める。

②いま入院・透視なしの診療所をつくるべきではない。昨年2月のプロポーザル審査委員会で、ある委員が「これでは地域はもたない」「5年10年のうちに、新

たに増設しなければいけない施設が予想される」と訴えている。

③森田議員は「経営診断」を求め、山本議員は「人件費率の高さ」を指摘した。町は経営改善の目標を示していない。医師を確保し、透析再開と国の交付金と事業費を投じれば、町民負担の赤字は大幅に減る。愛知県は「地域枠医師」派遣を本格化させるが、要件は「有床診療所」。5床でも10床でも町に必要な医療施設づくりに尽くしたい。

賛成討論

伊藤真千子 議員

今年度の一般会計予算は41億2千万円。過去十年間で一番大きな額となっているがすべて町民に直結した住民サービスである。予算編成は、平成28年度と令和7年度までの十年間で目指す基本構想を基に社会情勢の変化や事業の必要性・有効性・効率性を分析し事業の向上を踏まえ第6次総合計画後期計画を策定した。今後5年間の実現に向け実効性のある取り組みをするため7つの基本目標

①支えあう健康福祉のまちづくり

②豊かな文化と心の育むまちづくり

③安心・安全に暮らせるま

ちづくり

④環境と暮らすまちづくり

⑤活力あるまちづくり

⑥定住・交流を支えるまちづくり

⑦協働によるまちづくり

以上を掲げ将来に向かって希望を持ち暮らし続けるまちづくりを進める予算である。今後ますます進む少子高齢化・人口減少対策を考え町民のより豊かな生活への要望に応え、また今年度も影響を受けると考えられる新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しあらゆる知恵を出し合い財政運営を進める必要がある。予算特別委員会でも多くの反対意見もあり課題が見えてきたことも事実。指摘された事を真摯に受けとめ一般会計予算に賛成する。

反対討論

山本 典式 議員

私が今最も不審に思っている事は、未だに医師の継続確保の進展がみられないにもかかわらず、建設ありきの姿勢は崩さず、その上実施設計も完了していないのに、概算建設費でもって議会の承認を取りつけ、一日もはやく建設着手に移ろうとしている事である。こうした町長の姿勢は見切り発車であり絶対に許せない。町長の行為は大いに問題があり、ルールを逸脱した正当な手段とは決していえない。町長のここまで急ごうとする特別な理由を説明してほしい。仮に実施設計が完了しなくても、法的には問題ないといえど、ごまかした様な概算建設費を計上するのではなく、実施設計が完了してから、正確な建設費を明らかにして議会に上程すべきではないか。議会としても、12億円近い建設費を概算で提出されて、十分審議を尽くし問題はなかったと言って町民の前で正々堂々と報告できるか。あえて言うが、今回の手法は以前の5億円の保育園とまったく同じ手法である。実施設計が完了していないかつたので、町長の苦肉の策として隣接町村の保育園建築単価を使用し、4億円の概算を当初予算に計上し議会で承認、しかしその後1億円を追加補正する事になったのである。この失敗について、本来なら深く反省すべきと思ったが、それが間違いで何の反省もなく今回も同様の危険を犯そうとしている。保育園建設の二の舞になる恐れのある事を議会としても十分認識すべきと思う。常々貴重な発言とと思っている議員の言葉に「最終的な責任は議会にある」とこの言葉は私の脳裏を離れない。今一度議会としても慎重かつ熟慮すべきではないだろうか。

賛成討論

加藤 彰男 議員

令和3年度予算は「新型コ

ロナのワクチン接種をすすめる」と同時に「コロナ禍から新たな地域社会を作り上げる」ための予算である。

医療福祉では「新医療センター・保健福祉センター建設費用」「地域福祉計画の策定」「地域包括ケアセンター運営委託料」、さらに「森林資源管理システム」「商工業者育成支援」「防災マップ作成」「防災無線・戸別受信機整備」「教育のデジタル化予算」など、子どもからお年寄りまで私たち町民にとって、大切な行政事業のための重要な予算である。住民の願いに応える町政を求めて、当初予算に賛成する。

反対討論

森田 昭夫 議員

医療施設建築以外の予算に反対をしていない。建設に反対ではないが、多額な税と借金をするため、町民と議会と協議して意見が整うまで着手すべきでない。建設を進めるには、先ず医療センターの経営分析を行い、何が問題で、どこをどのように改善すべきか、この町にふさわしい医療施設の規模はどのくらいか、分析・検討する必要がある。20年来検討してきたから賛成と言うが、平成30年3月に基本構想・基本計画が発表され3年であり、その後、

一気に進め、議会で十分な議論がされたとは言えない時間である。医療以外にも、教育・福祉・防災など、どうしてもやらなければならぬ課題がたくさんある。医療施設の赤字補填のためそれらのことがおろそかになつてはいけぬ。今回、新型コロナウイルス禍で感じたが、細菌は目に見えない警戒しなくてはならない危険なものである。近くに、保育園、小学校があり、さらに、同一建物に、子育て支援センター、保健センターなどを併設してよいかどうか、もっと議論すべきである。

賛成討論

伊藤 紋次 議員

令和3年度一般会計予算は、歳入・歳出総額41億2千万円となり、過去最大の大規模予算となった。要因は、新診療所等の建設着手に尽きる。

旧東栄病院の再生・再建は20年来の懸案であったが、諸般の事情で先送りされてきた。医療従事者の確保困難、人口減少による患者数の減、設備等の不具合、施設の被災による業務の停止も現実味を帯びてきている。課題はあるが新診療所の建設は、町民に継続的な医療を提供するためには、不可避な予算と意識し賛成する。

令和3年度医療センター 修正予算案

賛成3名
反対4名

反対討論

加藤 彰男 議員

令和3年度の東栄医療センター特別会計予算は「外来」「入院」「予防接種」「健診」など、それに伴う「医師の派遣費用負担」など町内唯一の医療機関として必要な医療費用が予算となっている。

また新年度から始まる「新型コロナウイルス」のワクチン接種における集団接種の医療機関として、順調な医療経営・運営が重要である。そのためにも新年度からの必要な予算措置が求められる。

私たち住民の命・健康を支える重要な予算として、「東栄医療センター特別会計予算」に賛成し、今回の「修正動議」に反対する。

令和3年度医療センター予算

賛成4名
反対3名

反対討論

浅尾もと子 議員

入院・透析・救急の医療センター設置条例の改正を

求める直接請求署名は1076筆を集め、977筆が有効と認められた。昨年7月の基本設計（素案）への意見募集でも行政報告会でも反対意見がほとんどだった。新・医療センター建設に町民の合意はないと考え、建設事業費を含む本案に反対する。

直接請求の条例改正

賛成2名
反対5名

反対討論

森田 昭夫 議員

新聞に書かれていて、町長の賛成派・反対派という意識はなく、適正で公平・妥当な結論を見だして結論を導いている。

条例改正しなくても、透析、救急医療を行うことは可能で、改正しなければならぬ理由が見当たらない。設置条例に診療科目は必要なく、記載しなくてよいことを県に確認している。むしろ、透析・救急医療等を実施するには町長でも議会でもなく、医療センターが行うと判断しなければできないことである。今回の騒動は、マスコミを「政争の具」として利用しておろし、正確で確かな報道をお願いする。

賛成討論

浅尾もと子 議員

町長の「意見書」の重大な点は、豊川や豊橋を含む「東三河南部医療圏」を念頭に置いて町の医療を考え、べきだと明らかにしたところだ。町長が、この間、連携を強調した新城市民病院について、北設楽郡と新市の両医師会会長は「上級の専門医師がいらない」として救急搬送されても豊川・豊橋に転送される問題を指摘している。東栄町・北設楽郡に小規模でも入院・透析・救急のできる医療施設を残すことこそ、町民の利益にかなう。

反対討論

伊藤 芳孝 議員

全国にある公立病院（自治体病院）の約7割が赤字である。特に山間地・過疎地では「どう診療所を残していくのか」大きな問題である。企業でも、どんな事業でも始める時よりも撤退するときに、その判断が一番重要だと大企業の創業者の方々が言っている。入院については医師の確保と入院患者の減少が問題である。県が一昨年実施した調査で県内にある全323病院

のうち78病院（24%）が医師不足により入院診療の休止や診療時間の短縮、時間外救急患者の受け入れ制限などの診療制限をしている。こうした問題は東栄町だけが抱えているわけでもない。透析についてはセンター長は「その特殊性もあり、医師・看護師・臨床工学技士とも新たな確保が極めて困難です。ここに至り、継続して安全に透析業務を行っていく見通しが立たなくなりました。」と苦渋の決断をされた。

本町に厳しい環境・状況の下で、先生方始め職員の方々はよく頑張ってくれた。今後は患者さんの通院の支援を充実し、糖尿病対策なども保健センターが中心となり、しっかりと取り組み組んでいかなければならない。

救急の受け入れ中止について、外来・病棟・巡回診療・訪問診療などのなかで常勤医師3名では「救急体制」を取ることが難しくなった。

いざという時は、新城市消防の救急車が常時待機している。命の道である道路の整備も進んでいる。また、重大な場合にはドクターヘリの搬送で「救急病院」での高度医療も含めた適切な処置が可能である。時代の変化の中で、東栄町のおかれている状況をよく考えたい。

本町の人口も、年内に3千を切るかもしれない。しかし、どのような状況に置かれようとも、子どもたちのために、孫たちのために本町の未来のために診療所の継続を最優先に考えたい。

賛成討論

山本 典式 議員

議会制民主主義において、議員の一人として今回の町民の署名活動の結果である1076名、有権者の40%近い署名を尊重し賛成する。

令和3年度一般会計補正予算

課設置条例の改正

賛成6名
反対1名

反対討論

浅尾もと子 議員

町議会先例集では議案配布は3日前が通例だ。事前の連絡もなく議会最終日の本日、突然、議案が配布され、上程された。許されない議会軽視だ。審議が十分であり、反対する。

加藤 彰男 議員

新型コロナウイルス対策 ワクチン接種と災害時の対策

問 町のワクチン接種計画はどのよう

に進んでいるか。必要な接種の情報をどう伝えるのか。

答 住民福祉課長

医療従事者の接種に続いて、5月以降に65歳以上の高齢者の接種を準備している。その後基礎疾患を有する方、次に高齢者施設等の従事者、さらに60歳から64歳の方、最後にそれ以外の方という国の指針で接種していく。具体的な日程はどういうチャンネルやホームページで伝えたい。

問 ワクチン接種は具体的にどのよう

に進めるのか。また接種の事前のシミュレーション（想定訓練）は実施したか。実施結果の課題はなにか。

答 住民福祉課長

接種場所は医療センターで、集団接種を基本に完全予約制の接種を予定している。接種は月・水・金曜日の午後の2時から3時間程度を接種時間とし、医師体制は曜日によって2名または1名の予定。場合によっては個別接種も検討したい。

答 医療センター事務長

医療センターで接種の流れをシミュレーションした。シミュレーションで受付時間や接種の部位（肩）を出すまでの時間など、色々な課題が出てきたので今後検討していきたい。

問 災害時など避難所の感染対策は

どうなっているか。町内14地区の自主防災会との

答 総務課長

避難所での消毒、換気、手洗い、3密を避けるなどを徹底して、避難所の開設数や生活スペースの増加等の対策を行いたい。感染対策として段ボールベッド、パーテーション、消毒用アルコール、マスクなどを確保している。パーテーションやアルコール、マスク等の衛生材料を自主防災会へ配備する。自主防災会とベッドの組み立てなどの研修を行う予定である。

住民への情報提供のあり方と危機管理

防災行政無線・ とうえいチャンネルなど

問 防災行政無線の

デジタル化に伴い、町の情報についてどのような意見や要望が寄せられているか。住民アンケート調査の

答 総務課長

とうえいチャンネルは、高齢者の方から文字放送で内容を確認できて良いとの感想の一方、チャンネルのボタン操作が難しくあまり視聴していないとの意見もある。課題として受け止めている。アラート・情報伝達システムは町ホームページLINE等と連携を評価する意見がある。

とうえいチャンネルは設定している世帯が約80%、設定していない世帯が20%。情報伝達の基本であり、チャンネル設定の促進をしていく。とうえいチャンネルを毎日視聴する方が37%、週に2回〜3回程度の方が30%、週に1回の方が18%。モバイル端末等は、持っている方が68%、持っていない方が22%。モバイル端末は76%がスマートフォンだった。

問 とうえいチャンネルの設定状況

答 総務課長

情報管理などを検証することは大変重要である。町の事業継続計画（BCP）と地域防災計画・地域強化計画などを整合させて危機管理マニュアルも検討していきたい。



ワクチン接種会場の感染対策（クリーンパーティション）

山本典式 議員

新東栄医療センター 建設見直しを

問 今回の町民による人工透析の再開を求めた条例改正の直接請求は1076名の署名があり有権者の40%近くに及び結果になった。私自身も町民の方から「体調の急変、事故発生時の対応についての疑問、不安」との切実な訴えをいただいている。町長は「町民の声が反映されていない計画は見直す」という公約ではなかったか。この署名をどの様に扱うのか伺いたい。

答 町長

多くの署名があった事は重く受け止め法令に基づき適切に対応する。私が答弁しても事務長が答弁しても変りないので、答弁は事務長にお願いする。

問 建設予算が提出されているので、ここまで来れば町長が答弁すべきである。医師の確保は施設建設より優先されるべき。現状を多く

の町民が心配している。町長は「常勤医師が2名いないと東栄町に医療施設がなくなる」と発言。新医療センターが建設されれば2名の医師の継続確保が必要となるが、この点どうか。

答 町長

新医療センターに勤務していただけたらと思う。

問 無床診療所後の赤字解消の見通しについて伺いたい。

答 医療センター事務長

令和4年度予定している医療を行う限り、赤字の解消は困難である。

問 「令和4年度の無床診療所の時の試算表と令和元年度決算額と比べた時1億3千万円以上の実質の改善になる」と答弁しているが実質の改善とは何を指して改善というのか伺いたい。

答 医療センター事務長

令和元年度の収支差引額は△2億5,300万円、令和4年度が△1億1,656万4千円で、その差は1億3千6百万

円となる事から一般会計からの持ち出しが改善になると説明。

問 人工透析中止、救急患者受け入れ中止など作り上げた数字を持って改善と言えるのか。又いいとこ取りをした試算表を作成し差し引き勘定して、これを改善といえるのか。皆で知恵を出し合い創意工夫して現状を望ましい形に変えて出た数字が実質の改善というのではないのか。

問 実施設計はまだ完了していないとの事だが、これは保育園建設と同様で見切り発車ではないのか。

答 町長

全く問題ないと思う。

答 副町長

基本設計の範囲内で建設する事で予算を提出した。

問 議会としてこの概算建設予算を認めるという事か。私は危険性があると思う。この失敗が保育園である。実施設計が完了した後、議会臨時会に提出すればよい事で、何故当初予算

にこだわるのか伺いたい。

答 町長

基本的には間違いない。その論点は一般質問の質問事項を離れている。

問 町長が立候補した時「村上たかじのお約束」と言っていて「町民の声が反映されない計画は見直す」又「町民の声を聞きながら行政を進める」この公約は署名活動の結果からすれば一目瞭然で実行に移すべき。公約違反は町長失格ではないのか伺いたい。

答 町長

その様に思われている事は残念である。

問 在宅支援について、基本計画にそった形でいつから実施するのか。「無床診療所になるまでには6つの強化策を実行に移すことを目標にする」と明記されているがこの点どうか。

答 医療センター事務長

令和4年4月から病床がなくなるのでその時点で考えさせていただく。

東栄医療センターの 改称

問 医療センター名称については、前回「医療法上の適正な手続きで許可が下りている」と前置きしながら、県から「厚労省ガイドラインもあるから名称を改めていただきたい」と説明があったと答弁しているが、この点からも医療法上必ずしも適正ではなかったという事ではないのか。

答 医療センター事務長

名称のみの許可はない。使用許可の手続き段階では県で認めている。事前協議をした上で申請しているのだから問題はない。

問 県が指摘しているのは、へき地中核病院でなくなればセンターの名称は使用できないと端的に記述されている。町長は名称には何ら問題ないと言っているが何を根拠に断言しているのか疑問に思う。(答弁不要)

令和4年4月から病床がなくなるのでその時点で考えさせていただく。

浅尾もと子 議員

村上たかじ後援会 チラシへの謝罪は

問 町長の後援会は2月10日からチラシ「まさかあなたも誰かに」を全戸配布した「東栄町人工透析・入院を守る会」の直接請求署名の縦覧期間の初日だった。チラシは県知事リコール署名偽造事件の記事を転載し、東栄町の署名も同様の偽造・不正が発生していると思わせるもので、強く抗議する。町長は、テレビ取材に「全然圧力じゃない」と答えた。町民に謝罪する意思はあるか。

答 町長

少しきつい表現などがあり不安を煽ったことは心よりお詫びする。町民を怖がらせ萎縮させようとするものではない。

選管は公正・公平か

問 町選管の①審査で疑義・不備があるとした署名の調査方法・異議申立の概要などを伺う。②公正・公平に職務を遂行したと言えるか伺う。

答 選管書記長(総務課長)

①この場では答弁できない。②(答弁なし)

問 総務省の調べでは、平成28・29年度全国の直接請求42件すべて地方自治法が定める20日以内で署名審査を終えた。町選管は「新型コロナウイルスの患者が確認された」として審査を中断、13日間も延長した。中断を要した審査とは何か。

答 選管書記長

コロナ感染があり委員会を招集できなかった。慣れないこと、疑問に思う署名が相当数あったことが理由だ。

問 異議申出3人のうち2人は、即座に棄却されるべき内容だ。しかし町選管は、署名の受任者に「現地調査」を行った。突然の訪問に、受任者は「怖かった、足が震えた」と話す。町選管は不要な調査で恐怖感を与え、議会上程をさらに遅らせた。反省はないか。

答 選管書記長

この場で審査結果を持ち出すのはいかがなものか。町長に付度したわけではない。地方自治法が定める「現地調査」を執行したまでだ。

問 1月28日、「守る会」と選管委員長・総務課長との面会の途中、総務課職員が白いメモを課長に渡すと、課長は選管委員長と退席した。数分後、戻ってきた二人は態度を一変させ、自由な話し合いにならなかった。二人を呼び出した態度を変えさせた人物は誰か。

答 選管書記長

特にない。話せること話せないことを確認しただけだ。

入院・透析・救急・介護を守るために

問 ①やまゆり荘・緑風園で、医療センターや町外の病院から退院・転院する町民を受け入れることができるのか。②町長が政策チラシで確約した「在宅透析の設備に

初めにかかる費用」助成の詳細を伺う。③町の検討チームの議事録には、在宅看護・介護の困難な状況が報告されている。町外の病院から転院できず、24時間の看護体制もないため高齢者が自宅へ戻れない。医療だけでなく在宅看護・介護も「存続の危機」だ。町長に反省はないか。

答 住民福祉課長

①介護保険制度やマンパワー不足から難しい。しかし在宅生活を支える医療・介護機能を緑風園に持たせることも検討できる。②具体的な検討はしていない。昨年10月、職員が名古屋の病院の医師に話を聞いた。③介護も厳しい状況だ。何とか在宅医療・介護を守ろうと新しい仕組みづくりに取り組んでいる。

新たな診療所の建設事業費は

問 新たな診療所の「基本設計」完全版、昨年7月の行政報告会の議事録など非公開だ。広報とうい1月号の特集「病床が無くなる

答 副町長

総額11億4千266万円。2年間の継続費で新年度予算に1億3千386万円を計上した。

町民・事業者・医療従事者を守る コロナ対策を

問 国の新型コロナウイルス臨時交付金は、総額3億1千695万円。①自営業者の売上減少への追加支援、②医療・介護従事者へのクラスター防止対策費、③学生の学費・生活支援、④妊婦への健康支援金、を提案する。

答 参事

検討中でありコメントは差し控える。

このほか戸別受信機を設置を求める質問を行った。

森田 昭夫 議員

マスコミに 抗議する

新聞報道で「直接請求が成立すると町長は条例改正案を議会に提出するが、町長賛成派が多く、否決される可能性が高い。」とあった。議会は賛成派反対派で議決していない。民主主義への暴挙であり暴言である。新聞は高い倫理性を持ち、正確で公正な記事と、あらゆる勢力からの干渉を排するとともに、利用されないように自戒しなければならないとされている。この報道は、政争の具になっていると感じ、強く抗議する。

早急に修理したい 個所と金額は

問 道路や上・下水道は町民の生活の欠くことのできない最

も重要な生活基盤である。大規模自然災害の時、災害規模の調査と要救助者の救出が最優先されなければならぬが、道路が通行できなくては、調査も救助も道具の搬入や救助品を届けることもできなくなる。

そこで、財源が許すなら早急に修理したい個所と概算金額はいくらか伺う。

答 事業課長

道路は311路線287km管理しており、老朽化・経年劣化で修繕要望箇所はたくさんある。緊急性の低いところや規模が大きく事業として行わなければできないところを除き、早急に修繕等したいところは、110カ所1億1千万円を見込んでいる。下水道は、マンホールポンプだけでも70基あり更新を行うには2億3千万円、水道施設などの施設更新だけでも1億1千万円が必要と見

込んでいる。

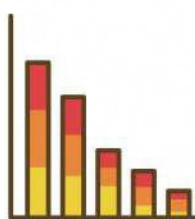
宿泊施設の 赤字額は

問 令和3年度予算では、健康の館

360万円、千代姫荘は620万円、社会教育文化施設は3千万円、天文台は1千5百万円もの赤字経営が予定されている。特に赤字額の多いグリーンハウス、天文台の最近5年間の赤字額はいくらか。町民の利用者は何%いるか。

答 教育課長

近年5年間の赤字額は、グリーンハウスは2千4百万円、天文台は7千7百万円で、グリーンハウスの町民宿泊利用はない。天文台は、中学生以外は利用がない。



公共施設等 管理計画は 議会と議論が 必要ではないか

問 町民の利用はな

く町外の皆様にサービスしてきた金額が約1億円。町内の道路で早急に修理したい、やらずにはならない個所が1億円。宿泊施設はほかにもあり、町民にとってないよりあったほうが良いかもしれないが、なくてはならない施設かどうか、議会と議論すべきである。公共施設管理計画では、グリーンハウスは「現状維持」、天文台は「経営移譲」と記載してあるが、事前に議会と協議を重ね計画書を作成すべきではないか。

答 町長

公共施設等管理計画は単年度ではなく、現状把握しながら毎年検討して進めていく。赤字経営は

喫緊の課題であり毎年見直すので、今後、意見を伺いながら進める。

財政状況と 医療センター 建設見直しを

問 財政状況、人口

構成、将来見込みを考えれば、5億円の保育園建設よりも教材や発達を支援する保育機材に力を注ぐべきではなかったかと思う。ないよりあったほうが良いもの、やらないよりやったほうが良いことはたくさんあるが、医療施設の建設はこれからである。これからの人口動向、財政問題、将来予測をしつかり議会と話し合う必要がある。





議会用語

あれこれ

予算の審議

町の予算は一会計年度に実施したい事務・事業にどれほどのお金をかけ、それを賄うために必要な財源をどのように調達するのかを計画して金額で示したものです。

町議会では、町長から提案された予算を審議し議決することによって執行することができます。

動議（修正案）

会議の進行又は手続きに関し、議員から議会に対してまたは委員から委員会に対してなされる提案をいいます。動議を認めるかどうかは、本会議又は委員会の議決を経ることが必要です。

通常、動議は口頭で出されますが、原案に対する修正の動議は、修正案を備えて文書で提出することになっています。

令和3年6月定例会の開催日程(予定)



6月定例会は、
**6月7日(月)から
6月17日(木)**
までの会期で
開催予定です。

- 本会議は午前10時から開催します。
- 日程は変更になる場合もあります。
- 詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。(電話 0536-76-0505)

6月 7日(月)	本会議(議案上程・説明・質疑)
6月 8日(火)	本会議・一般質問
6月11日(金)	総務経済委員会・文教福祉委員会
6月17日(木)	本会議(委員会報告・討論・採決)

編集後記

〈令和3年、年明けの風景〉

新年早々日本医師会が「現状は医療崩壊です」と明言。聞いた誰もがこのまま感染拡大が続き、果たして収束するのか不安な気持ちを抱いたのでは。2月中旬には、10年前の東日本大震災を思わせる様な地震が、突然福島、宮城県を中心に発生、震度6強。被災状況が報道される中、被災者の一人が「もうやり切れない」と声を詰まらせる。開催目前に迫る東京オリンピック、コロナの影響を不安視する声。町内に転じると、昨年から雨が降らず川の流れも細まり、所々に淀みができている。時折、数羽の白鷺、水鳥が羽ばたき水面を舞う。「冷たいのに」と思いたがらも、その光景に見入る。また三寒四温のとき、雪が舞い色付いた梅花との重なりが映像的に素晴らしい。最後に、朗報ともいえるコロナに対するワクチン接種が国内でも始まり、その効果に多くの人達の期待が集まる。題目だけになってしまったが年明けの風景をまとめてみる。

編集委員会

委員長	山本 典式
副委員長	伊藤 真千子
委員	森田 昭夫
委員	浅尾 もと子
発行責任者	原田 安生



とうえい議会だよりは、環境に優しい
植物油インクを使用しています

発行／東栄町議会・議会だより編集委員会

〒449-0292 愛知県北設楽郡東栄町大字本郷字上前畑25 ☎0536-76-0505